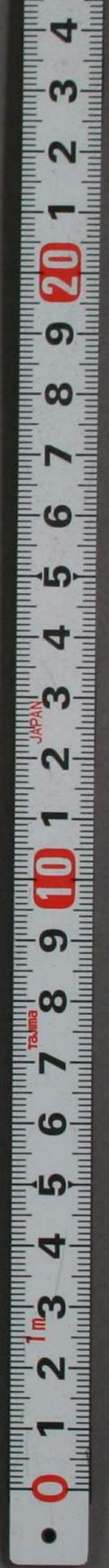


繪本豊臣勲功記

二編 貳

2209
12



秀吉以智謀築得墨股城

属 懋蜂須賀

蜂須賀堂用換泥上殿敵

属 君賜感帖



繪本豊臣勲功記二編卷之二

櫻澤堂山 編輯

織田信長上洛見將軍家属 儀濃列攻

山の高きふもらさるるも。仙もさる相河を。水は海に小生らさるるも。能
もまもる雲もさるるも。實清洲城を當とも形あり。来もさるるも。威は隣
國も来りて遠道従前の企望を。達至せまもわが。起上洛の登道
一もひ。八十余人の勇士を。乗具も。脱小来名も。小も。瀬川一も
出迎へ。城中も。精も。入茶も。登應も。来らせけり。小織田。敵地に進
も。一も。益も。賞も。一も。多し。奮也。以来の之功也。あも。ひ。骨も。ひ。玉も。以。備。伊勢の
國も。北も。高也。壁也。之。以。預備也。嚴密も。謀也。合也。是。黄金港の。方。刀。一。口。も。子。自。ら
一も。小。眼。へ。玉。ひ。意。を。後。も。途。も。ま。は。使。来。名。城。を。降。も。多。し。畏。情。や。も。る。霧

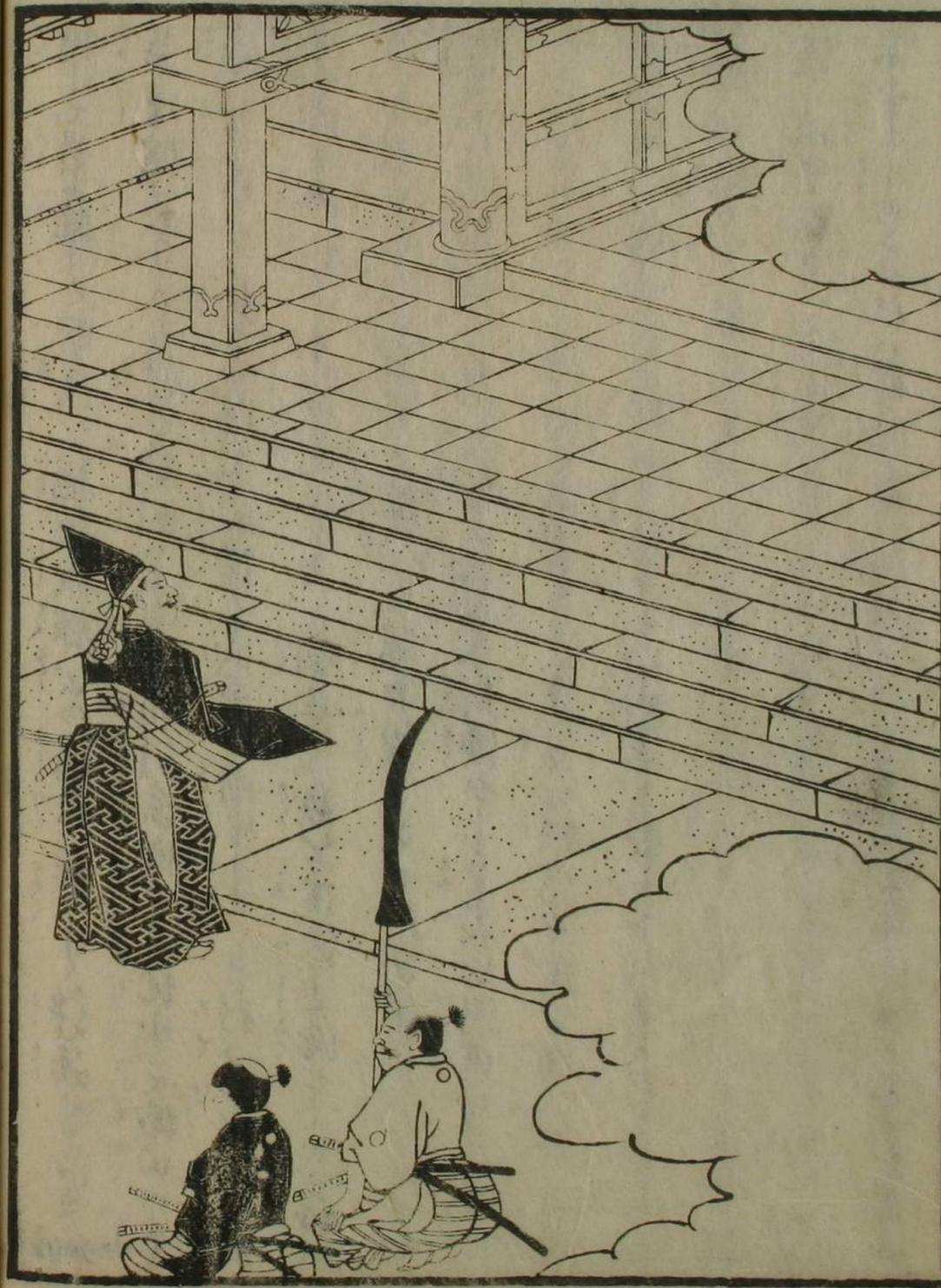


行^ハき^ハく^ハ関^ハく^ハ釋^ハより加^ハを^ハ越^ハき^ハ。伊^ハ賀^ハの國^ハ柘^ハ栴^ハの^ハ々^ハと^ハも^ハ過^ハす^ハ其^ハ
うへのなごりより^ハ野^ハ名^ハ張^ハと^ハ馳^ハ大^ハ和^ハ小^ハ出^ハて^ハ初^ハ漸^ハふ^ハう^ハと^ハ然^ハく^ハ泉^ハ列^ハ根^ハ小^ハ名^ハに^ハ此^ハ通^ハ路^ハを^ハ今^ハ
まゝなりと^ハ編^ハ譯^ハて^ハ都^ハ出^ハ小^ハ振^ハき^ハ室^ハ町^ハ沖^ハ所^ハの^ハ幾^ハき^ハ小^ハ強^ハ次^ハら^ハも^ハ使^ハせ^ハり^ハて^ハ沖^ハを^ハ所^ハへ^ハ
びり尾^ハ列^ハの^ハ武^ハ門^ハと^ハ鐵^ハ田^ハと^ハ總^ハ々^ハ信^ハ長^ハと^ハ落^ハつ^ハま^ハう^ハと^ハ言^ハけ^ハて^ハ將^ハ軍^ハ家^ハを^ハこ^ハき^ハ所^ハ
いめ^ハ。管^ハ領^ハ代^ハの^ハ好^ハ修^ハ理^ハを^ハ又^ハ長^ハ慶^ハ小^ハ名^ハと^ハす^ハ。後^ハ所^ハの^ハ細^ハ川^ハ暗^ハ光^ハあり^ハて^ハ又^ハ交^ハて^ハし^ハて^ハ長^ハ慶^ハが^ハな^ハめ^ハお^ハか^ハり^ハの^ハ故^ハ小^ハ押^ハ込^ハら^ハる^ハ長^ハ慶^ハの^ハ將^ハ軍^ハ家^ハの^ハ所^ハ亦^ハ小^ハ出^ハ仕^ハ。言^ハて^ハ一^ハ奉^ハる^ハ中^ハ。遠^ハ遭^ハ上^ハ落^ハつ^ハま^ハう^ハ。尾^ハ列^ハの^ハ鐵^ハ田^ハと^ハ福^ハと^ハる^ハい^ハ素^ハ斯^ハ波^ハ武^ハ衛^ハの^ハ居^ハ家^ハあり^ハて^ハ近^ハ來^ハ斯^ハ波^ハ家^ハ騷^ハ動^ハと^ハ居^ハ住^ハと^ハ其^ハと^ハ言^ハひ^ハと^ハ所^ハ乃^ハなり^ハ。然^ハる^ハ小^ハ信^ハ長^ハと^ハ落^ハせ^ハい^ハ是^ハを^ハ斯^ハ波^ハ家^ハの^ハ守^ハ護^ハを^ハら^ハる^ハ尾^ハ列^ハの^ハ守^ハ護^ハと^ハら^ハん^ハが^ハた^ハえ^ハあり^ハ。臣^ハ今^ハ愚^ハ案^ハと^ハめ^ハら^ハる^ハ小^ハ渠^ハと^ハ以^ハ後^ハ追^ハ返^ハさ^ハる^ハ沖^ハを^ハ亦^ハ宣^ハし^ハる^ハま^ハじ^ハ連^ハ小^ハ出^ハさ^ハる^ハ。信^ハ長^ハが^ハ重^ハと^ハむ^ハ小^ハ侍^ハ沖^ハ針^ハら^ハひ^ハま^ハつ^ハる^ハを^ハ。然^ハる^ハ言^ハれ^ハと^ハ言^ハ仕^ハせ^ハる^ハ。聽^ハて^ハ信^ハ長^ハと^ハ言^ハさ^ハる^ハ。是^ハ小^ハよ^ハり^ハて^ハ鐵^ハ田^ハ信^ハ長^ハを^ハ亦^ハ小^ハ替^ハ絶^ハ公^ハ

帽^ハと^ハ最^ハ上^ハ魏^ハと^ハ威^ハ儀^ハを^ハ楯^ハひ^ハ我^ハ輝^ハ公^ハの^ハ廳^ハ前^ハへ^ハ恭^ハと^ハ拜^ハ語^ハせ^ハる^ハ。遠^ハ响^ハ
から長^ハ慶^ハ信^ハ長^ハ小^ハう^ハち^ハ侍^ハひ^ハ尾^ハ列^ハへ^ハ素^ハ是^ハ斯^ハ波^ハ武^ハ衛^ハの^ハ末^ハ地^ハと^ハ鐵^ハ田^ハへ^ハそ^ハの^ハ家^ハの^ハ居^ハ家^ハと^ハり^ハ然^ハる^ハ小^ハ近^ハ來^ハ威^ハ種^ハと^ハ武^ハ勇^ハと^ハ國^ハ中^ハ小^ハ素^ハ是^ハ斯^ハ波^ハ家^ハが^ハ追^ハ放^ハその^ハ國^ハを^ハ押^ハ込^ハせ^ハり^ハよ^ハ。世^ハ風^ハの^ハま^ハじ^ハく^ハ固^ハえ^ハる^ハ。然^ハと^ハ遠^ハ遭^ハ上^ハ落^ハせ^ハり^ハ恩^ハ枝^ハの^ハ小^ハ明^ハ白^ハ小^ハ名^ハと^ハ言^ハ仕^ハあ^ハる^ハと^ハ縁^ハ同^ハと^ハ。信^ハ長^ハ謹^ハと^ハその^ハ沖^ハを^ハ亦^ハ害^ハ憫^ハ入^ハて^ハま^ハう^ハ。小^ハ信^ハ長^ハ先^ハ祖^ハ累^ハ代^ハより^ハ斯^ハ波^ハ家^ハの^ハ居^ハ家^ハ小^ハ列^ハ預^ハけ^ハり^ハ。亦^ハ亦^ハと^ハ河^ハ護^ハ小^ハと^ハり^ハ近^ハ來^ハの^ハ河^ハ護^ハを^ハら^ハる^ハ。陳^ハ國^ハの^ハ武^ハ士^ハを^ハく^ハり^ハ尾^ハ列^ハと^ハ拮^ハん^ハと^ハ虐^ハと^ハ國^ハの^ハ動^ハ亂^ハを^ハ防^ハげ^ハり^ハ。然^ハと^ハも^ハ斯^ハ波^ハ家^ハの^ハ指^ハ威^ハ重^ハと^ハを^ハ制^ハと^ハる^ハ。臂^ハ力^ハか^ハり^ハ是^ハを^ハた^ハか^ハ小^ハ信^ハ長^ハの^ハ一^ハ族^ハ同^ハ種^ハと^ハ小^ハ賦^ハ備^ハ要^ハ渡^ハの^ハ地^ハと^ハ守^ハ衛^ハし^ハる^ハも^ハも^ハも^ハ信^ハ長^ハと^ハ居^ハる^ハ忠^ハを^ハ形^ハ。這^ハ下^ハ國^ハ中^ハ讒^ハあら^ハる^ハ。父^ハ信^ハ秀^ハの^ハ忠^ハ義^ハ小^ハ幼^ハ骨^ハ。斯^ハ波^ハ家^ハの^ハ居^ハ家^ハと^ハ河^ハ護^ハを^ハら^ハる^ハ。知^ハ小^ハ不幸^ハの^ハ早^ハ世^ハの^ハ後^ハ斯^ハ波^ハ家^ハの^ハ行^ハ仕^ハを^ハら^ハる^ハを^ハ終^ハ小^ハ鐵^ハ田^ハ去^ハり^ハ角^ハが^ハた^ハえ^ハ小^ハ



豊臣記二編卷之二



豊臣記二編卷之二

相死を小居不日小乞と率ひ。渠が居城を一時小破り。彦の弟を謀
畢ぬ。然るも終毒の者ありて。この家は長子義統とて。起る小随つて。
却て小居と謀せん。と軍を催すと。いふも事成らざり。清洲城を奪き。色
玉ふふり。止事を得て。國中の糧籍を推辭せ。傾小法を執行ひ。民
を安んず。ある所。駿府の城を義元討居。四万五千の大軍にて。上洛の衆
駕を。軍首小尾列の地。柱んとせり。由へ休養を得。小居は僅五千の
小勢を將て。國境へ馳向。戦のうち。小義元朝居を捕。決つて。代まぬらむ。
是が為。小つとみ。國中。殊小程。して。鄰國をも。靜謐。ま。上洛つる
まつ。と。候と。次。勇。精。く。述。ら。ま。り。る。小。ぞ。將軍。家。を。か。も。と。清。感。の。河
氣。色。少。い。ま。と。右。の。鈴。意。も。さ。し。右。傍。小。祇。借。せ。長。慶。も。信。長。の
言。語。程。小。して。事。理。明。白。ある。の。と。あら。む。威。風。凜。々。と。て。援。辭。の。武。士

と。察。せ。し。渠。が。意。小。逆。ら。ふ。て。小。宣。し。く。は。親。く。好。と。通。し。更。と。察。ふ
し。て。自。己。が。腹。心。小。み。さ。り。や。と。顔。色。を。輕。り。つ。意。感。小。堪。ら。ず。總。列。信。長。を
鈴。の。も。と。欺。り。し。小。能。も。一。國。を。破。つ。積。海。東。東。一。國。へ。今。月。義。元。の
大。軍。を。唯。一。戦。小。致。敗。る。遂。小。義。元。を。伏。湯。る。よ。し。此。會。ま。は。使。所。へ。り。
赤。代。の。雄。家。と。謂。ふ。日。部。波。家。の。沈。瀆。へ。織。田。五。郎。の。運。本。小。なり。更
と。是。下。から。君。は。い。れ。小。一。家。の。親。と。截。奔。て。逆。徒。を。伏。て。仇。を。報。國。家。を。平
治。せ。し。る。宗。最。甚。ら。る。大。功。を。と。尾。張。已。小。を。復。職。ま。く。鞆。國。へ
上。へ。こ。ま。と。他。小。討。つ。小。賢。を。と。信。長。を。り。て。尾。刀。の。守。護。職。小。補。任。せ。ら。む。信
る。處。と。執。達。せ。し。く。將軍。家。小。も。秘。し。り。思。は。む。ま。し。思。は。む。清。免。る
小。つ。て。信。長。冥。加。小。あ。ま。り。謝。を。と。律。九。遍。く。將軍。の。清。若。を。遣。出。を。列。小。將
軍。の。使。者。あり。て。密。小。信。長。を。養。せ。し。ま。今。や。ら。ま。り。や。う。信。長。弱。ま。り。て

徳川家の仇と伐恩を報ずるの事あらざ。仁政せりて民を撫育す。こそ是將の
 善との云へ。新治家の管領職を累付けし事也。其任を其任らざ。
 故小室宗流澄一傳。こそ是罪もあき傳せり。信長尾列の守備する
 うへ將軍家の為小忠をり。室町所祈の再興を志しと忘れこれ平今
 職小室也。四海靜謐の所威光を振迅せし事も稱す。又有
 功の武將を賞する。強力もたまはれ。遠方の不肖は猶致さず。小室
 あ。汝よく平意中を強けし事。登く凶徒を均す。所心を寧くし。あ
 と宣ひ果す。其功も。願小室落後し。くも。信長も所心を查し。あ
 悲歎義狗小室。旭。護り所奉。重上り。やう。と意の趣肝小室。骨小徹
 て恭謝た。る。ぬ。信長生。の。務。微。小。と。少。智。運。く。惟。ど。も。是。は。所。威
 光。を。願。小。戴。き。つ。不。日。小。義。を。進。退。せ。く。直。小。凶。賊。を。謀。戮。し。所。安。達。を

さ。ゆ。奉。り。ん。残。時。の。間。所。心。を。所。威。を。せ。あ。り。や。う。心。な。が。ら。な。た。ま。う。と
 言。は。せ。し。將。軍。所。喜。悅。斜。を。を。登。く。本。國。へ。返。り。治。世。の。善。業。を
 回。し。と。づ。と。所。願。切。小。命。出。さ。さ。し。所。所。眼。を。賜。り。り。備。も。之。好。善。後。は。自
 己。が。執。成。の。力。を。り。て。尾。列。の。守。備。を。最。易。く。故。と。る。小。信。を。り。り。箇。為
 せ。り。て。恩。を。報。せ。織。田。を。將。佐。小。属。人。と。計。す。信。長。の。退。出。を。待。来。直。小。友
 領。の。館。小。招。に。長。慶。自。小。出。迎。つ。種。の。款。待。し。好。と。結。を。ん。と。結。り。ひ
 け。さ。も。織。田。殿。心。中。竊。懐。小。お。ひ。將。軍。落。深。ま。ぬ。せ。り。も。遠。長。慶。が。我
 意。を。據。ひ。君。を。茂。如。し。傳。を。願。ら。せ。し。事。也。情。を。所。威。を。奉。止。や。と
 心中。小。こ。ま。を。怒。り。り。も。所。願。無。小。災。を。獨。を。傳。を。却。て。撫。忌。な。り。ひ。や。ら。り。も
 時。の。執。權。を。る。小。より。故。意。と。喜。悅。の。態。を。見。せ。登。後。の。謝。を。換。授。せ。り。も
 急。に。旅。亭。へ。歸。ら。せ。し。ひ。曉。ま。九。月。二。日。の。卯。辰。未。の。び。や。小。都。を。傳。し。

京師の往來
駿ヶ嶽を察す
信長帰路を
八風越の
峻岨ふ取る



直小幡路小越さけるが別守山を下向あり。翌日の間谷を穿行ち
 八風嶺を越越山路傳うて清洲まで。距離十七里の行程を一日
 小幡若あり。織田殿上洛の途と伺ひ、伏見家の老臣依種、密
 計せぬがら、つきとも途中事ある城あり。多き運の量に涯なし。
 増上上洛せしき。後武光杯盛中て。単樹も隨く世相なき遠
 威小宗とて、濃小及捉殺奉の替傍を教せんと思ふ。玉も改
 前小濃く。疎忽小軍馬を教し。考先玉光陰の音言こと
 雲より遠く。永祿五年の春、小ぞあんぬ。一夜、本下藤吉郎、松
 藩と勃つ時、小信長方右と時、つて。兵濃攻の詞と云出む。時、小秀吉
 膝ひて、河原近く進軍。声低くして、冷言をら。熱く濃列の地理
 せりて、軍の利鈍を懸る。小道は僅小一日路あること。中間小、又、河あり。

不謂、勝門墨股川あり。此河を越る際、出時、利をまき。秋、藤の谷士出陣
 るし。所要の地、小備と後、戦ふ。小濃、方、自、方、不、覚、の、見、ま、と、前、ま、ま、
 友せりて、家、小、時、墨、股、川、の、地、小、利、門、と、背、後、小、足、湯、の、岩、と、出、
 小、築、立、多、大、將、と、龍、並、ま、常、小、敵、玉、の、虚、實、と、窺、ひ、利、智、る、こ、は、進、軍、
 攻、利、あ、ら、ん、と、知、る、ら、る、退、て、家、を、守、ん、墨、股、川、に、移、る、山、ま、た、河、原、に、
 里、小、足、湯、と、ま、ま、濃、列、と、前、と、ま、ら、る、こ、の、切、り、馬、士、後、の、築、城、小、あ、り、よ、く、
 河、原、を、ま、ま、ま、ま、と、言、上、る、小、上、総、次、つ、ま、ま、と、忘、ま、る、小、將、と、教、り、れ、是、最、
 上、の、神、策、を、り、日、評、波、の、席、小、及、不、公、汝、も、諸、將、と、懸、と、ま、ま、と、結、束、せ、ら、
 ま、り、濃、産、一、也、日、翌、日、辰、澹、一、奇、小、諸、士、と、廣、間、小、合、合、せ、ら、墨、股、川、小、
 築、城、せ、ん、と、命、出、さ、ま、ま、時、本、下、秀、吉、進、出、命、付、如、君、の、神、策、を、圖、り、
 當、て、面、を、実、濃、列、と、改、而、ら、ん、少、墨、股、を、小、足、湯、の、岩、と、ま、ま、と、稱、ま、ま、と、目、

公之敵地小田人車危き小幡の流馬勇士の忠意とす。今命に懸るに依り
 惟しとて、敵大軍とて攻るとも、二日や五日と守城して、保つらむ事な
 あるまじ。僅敵國と破執らば、其藩政第一の功といふを、東西の必路
 終あり。例股城の結構、初深政の軍首をまゝ、遠義最志くべしと。
 強く勤めをならせ、織田殿大小執院せらる。然らば、此の謀士が異
 人と平意趣と符合あり。縛こそ宜あり。惟ら遠事を奉行して、信
 構成就るさむべしと宣ひ、果して老臣達は列座せしと親附し、互ふ小
 幡小幡たるは、久間信盛勝家小幡と會合せし。孫行て首を斬り、
 若方僅か、一起きる。例股城の系、岩の結構、小幡は、奉後を、破不
 小幡も、惟さんと、重さ小幡田殿大悦し、互ひ誠小幡の流馬。予官
 こそ、掌に、此上も、おれ忠勤あり。元後を、人又い、やど、又日量、若手小

て成就せしと、守り、互ふと、無、修、惟の人、枝、五千、も、用、ら、ん、又、僅、妨、せ、防、つ、れ
 成守は、駿車と、二千、も、別、小、幡、儀、は、ら、ん、且、亦、日、の、成、就、あ、き、ん、と、所、し、き、き
 きて、一、所、も、あ、ら、ず。東、小、西、丹、精、せ、ら、る、や、命、を、奉、り、依、久、間、信、盛、八、千
 の、人、數、を、領、集、か、し。ま、づ、清、例、股、城、の、山、小、幡、枝、本、あ、ま、し、仕、敷、し。そ、れ
 儀、流、馬、を、例、股、小、幡、と、す。二千、余、騎、の、敵、を、拒、抗、げ、た、先、小、幡、伍、と
 互、に、せ、五、千、の、人、枝、の、小、幡、と、儀、を、盡、す、と、す。出、精、を、と、り、岩、の、結、構
 と、多、く、せ、や、め、し。

柴田、依、久、間、信、盛、股、城、集、兵、屬、防、禦、苦、戦

智者の天を朝し。勇者の地を曉ると。今、依、久、間、右、衛、尉、信、盛、守、常、の
 方便、を、り、以、て、此、の、結、構、小、幡、と、す。と、高、孫、方、の、侍、士、依、遠、相、討、て、親
 る、より、も、又、手、あ、る、信、長、大、河、を、隔、ち、戦、備、ひ、げ、れ、久、足、と、あり、の、た、め、な、る

さんと業と違ふこそ。竊懐るも。那由小此と。業と違ふ。自軍は。久小隊。
 多。小此。徹田勢。と。退散せ。と。枝村牛之助。長井隼人。同。花。彈。守。一。
 萬。余。隊。の。勢。也。の。つ。て。夜。小。終。も。ぞ。推。進。す。依。久。間。の。亦。日。づ。つ。の。禮。小。
 成。能。せん。の。諸。將。も。ま。日。夜。と。謂。え。る。人。柱。と。勵。ま。し。今。宵。へ。既。小。二。日。
 目。あり。九。十。の。人。支。息。も。も。づ。ぐ。と。上。と。下。と。拮。拮。や。ど。小。登。く。も。大。小。の。敵。を。
 づ。り。然。れ。も。依。久。間。が。拮。拮。さ。び。く。宵。小。途。な。く。出。精。く。夜。も。息。ら。
 ず。陣。も。あ。り。る。も。不。へ。氣。も。保。つ。の。一。萬。余。人。の。隊。小。體。正。面。より。長。
 井。花。彈。守。四。千。余。隊。岡。本。を。つ。ら。と。推。進。す。各。院。う。ち。掛。せ。た。鬼。も。依。
 久。間。を。と。ま。と。視。る。よ。も。頑。く。朝。一。の。事。も。ま。た。と。こ。も。終。が。た。一。十。余。
 騎。と。如。鱗。小。も。あ。り。て。出。迎。へ。的。痛。く。防。れ。戦。ひ。く。長。井。と。も。ま。ち。付。散。ら。
 せ。散。々。小。森。を。去。る。依。久。間。信。盛。も。是。を。恨。み。遂。に。退。き。と。ま。り。る。

勝。小。隊。と。退。往。と。ころ。と。た。右。の。伏。を。假。殺。し。响。を。合。り。と。い。ふ。多。小。長。
 井。隼。人。之。千。余。隊。枝。村。牛。之。助。全。く。之。千。桃。廠。之。當。的。小。島。院。と。批。り。
 け。う。ち。鬼。賣。起。り。ま。さ。普。請。纏。役。の。人。支。葉。肝。魂。も。身。小。院。を。と。途。と。じ。
 か。ろ。く。狼。狽。噪。ぎ。川。と。渡。り。く。迹。を。や。と。舟。と。求。免。様。と。尋。ね。層。が。上。小。
 混。雜。と。ま。り。溺。死。と。す。輩。も。夥。く。積。上。具。も。皆。赤。染。漸。く。精。げ。枝。村。も。
 敵。と。ぞ。と。焼。き。と。す。新。の。壽。言。は。あり。と。も。知。ら。ね。信。盛。正。面。の。敵。と。防。
 ぎ。氣。を。た。ふ。す。其。不。小。背。面。の。首。より。不。意。と。伏。せ。死。返。さんと。振。り。む。け。
 飛。弾。守。が。四。千。余。隊。取。返。し。攻。着。る。此。敵。と。追。拮。せん。と。と。ま。り。た。右。より。
 隼。人。牛。之。助。隙。隙。も。ろ。く。拮。起。拮。と。する。後。小。敵。を。一。万。自。言。い。之。千。餘。
 も。案。内。部。に。さ。る。徹。田。勢。遠。隔。小。至。賣。是。那。角。小。遂。も。是。依。久。間。が。必。心。
 へ。と。ま。り。暗。夜。の。事。由。一。方。角。知。ま。り。と。擧。ぐ。小。舟。負。て。河。頭。隙。隙。と。引。退。く。



陸兵發ひて周章をく。備正なる朝ふ自軍の遠隊伍とて之を小領ち。敵
 づの固下の陣と攻め。左右の奇をい。柵が足すことと。兼領うもさん
 小とそを分配せ定めり。長井花野。同軍人。牧村牛之助。二人小を
 六千余騎とて之を小領う。日根野備中。全跡次。右馬。四千は。惣と二門
 小配割。備中。香んで。時刻を待。あり。五月は。海。末。後。の。稍。休
 易く。富う。漏。声。の。所。由。こ。ろ。あ。ひ。い。ん。う。ち。衆。と。正。色。あ。る。六。千。余。騎。の。兵
 藤。野。國。光。と。つ。う。て。推。進。さ。さ。さ。も。紫。田。が。隊。伍。に。多。け。ま。あ。つ。と。も。陸
 が。お。静。て。居。り。敵。と。近。ぐ。と。匂。引。傍。せ。合。圍。の。一。炮。放。つ。や。吾。之。隊。は。構
 へ。一。号。銃。と。一。赤。小。砲。を。放。ち。な。ま。火。雨。敵。雷。は。荒。ま。さ。さ。と。く。有。係。小
 大。軍。の。兵。隊。勢。も。偈。さ。起。り。見。へ。た。と。後。家。然。こ。と。あ。り。ぬ。り。是。一。當。あ
 へ。吹。崩。さ。ん。と。善。地。小。強。者。一。雪。を。振。り。撒。遣。ま。さ。兵。隊。勢。も。あ。り。感。小

敵。が。右。進。た。連。々。機。札。を。勝。家。ま。ま。と。威。を。奮。ひ。己。后。の。機。責
 尾。張。武。者。が。助。骨。の。量。を。思。ひ。居。ま。と。獨。仕。せ。機。務。を。難。難。し。敵。ち
 ん。小。あ。さ。ん。と。揮。く。や。と。小。常。藤。官。の。六。千。余。騎。紫。田。が。三。千。の。小。勢。小
 ち。け。起。ら。ま。さ。と。御。ち。井。江。に。當。り。て。敗。走。せ。遠。く。日。根。野。に。身
 を。海。梢。より。土。堤。小。流。ひ。一。面。の。背。面。へ。遠。く。小。島。院。の。善。難。声。は。声
 西。面。の。方。小。所。由。と。敵。の。軍。と。發。首。と。續。け。や。玄。策。と。い。ふ。ま。う。小。岸
 小。勢。が。一。船。代。と。も。悉。く。截。か。が。見。付。た。右。小。推。進。を。後。構。小。を。注
 東西。より。響。聲。を。作。り。推。進。を。人。技。們。大。小。勢。備。中。一。船。小。を。遣
 さんと。河。頭。小。舟。を。捜。せ。も。船。も。代。も。更。小。を。け。ま。さ。と。び。遠。小。途
 ぞ。ろ。し。あ。ひ。系。竹。の。せ。んと。機。機。ま。り。志。る。小。權。六。は。勝。家。の。正。面。の。敵。と。逆
 なら。ひ。背。面。の。敵。小。向。い。た。と。取。り。返。せ。日。根。野。に。身。右。方。より。推。捕



再々
洲波
破らるる
柴田勝家
飽ま
憤激
烈戦

圍刺さるゝものと戦ふ。勝家が勢二千余騎既小敵をくくあるを日増せ
 見しが四千余騎の影隊小く脱氣活く得の勝家防壁をさし詰む
 見へるも一隊軍したる長井牧村之隊の殺車をつつ小係せ魯呼を率
 返し。前後左右より操起らる。魯と騎まし。猪守も。方儀の戦没と覚悟
 あり。命を脱く。破逆る。遠き津小義濃武者を駈く。敵く。敵く。敵く。
 万有余は大軍をも。屠猪く。攻起らる。權六猪守既先く。入る。
 番へ坂井右近池田勝之部。千餘騎を河を渡。人技們せり。退せ。
 赤藤勢小橋く。影隊の上小面將も。一騎當千の雄士あり。提猪く
 る。矢濃勢も。遠陣詰をさく。兵兵起り。駈北を。坂井池田も。虎口を。防ぎ
 得。柴田と助け。せり。揚。勝家懐怒。收らる。坂井池田も。虎口を。防ぎ
 勢固き。とも。矢濃勢の筋骨。小是ら。さ。さ。さ。人技を。借玉へ。

再結構あると。と。色。坂井池田種々小言を。練慰め
 強て。退陣し。あり

秀吉以智謀築得墨役城属 懋輝須賀

趙氏が連城小橋へ。壁も。木下が。智。慧。小。敵。城。上。ふ。や。あ。り。や
 たらん。然。遠。道。橋。六。猪。守。の。城。を。築。人。と。自。己。が。身。件。を。務。め。と
 ひと。も。湖。後。の。一。城。成。る。得。能。も。終。清。洲。へ。退。死。つ。とも。信。長。の。意。也
 外。の。も。も。須。賀。柴。田。の。城。も。せ。戦。死。せん。緯。の。争。悩。く。坂。井。池。田。也。加。勢
 あり。の。柴。田。を。救。を。せ。む。大。意。最。智。が。は。津。料理。あり。勢。の。思。起。る。計
 策。此。小。軍。く。あり。あ。ん。事。を。朽。憾。が。し。后。久。評。儀。あり。き。も。柴。田。佐。久
 間の。敗。小。懲。て。誰。の。我。が。と。進。も。せ。首。を。斬。る。也。小。木。下。者。吉。高
 進。出。津。老。中。の。兩。將。達。が。津。平。小。及。び。難。事。を。小。居。津。奉。つ。つ。あ。り。然

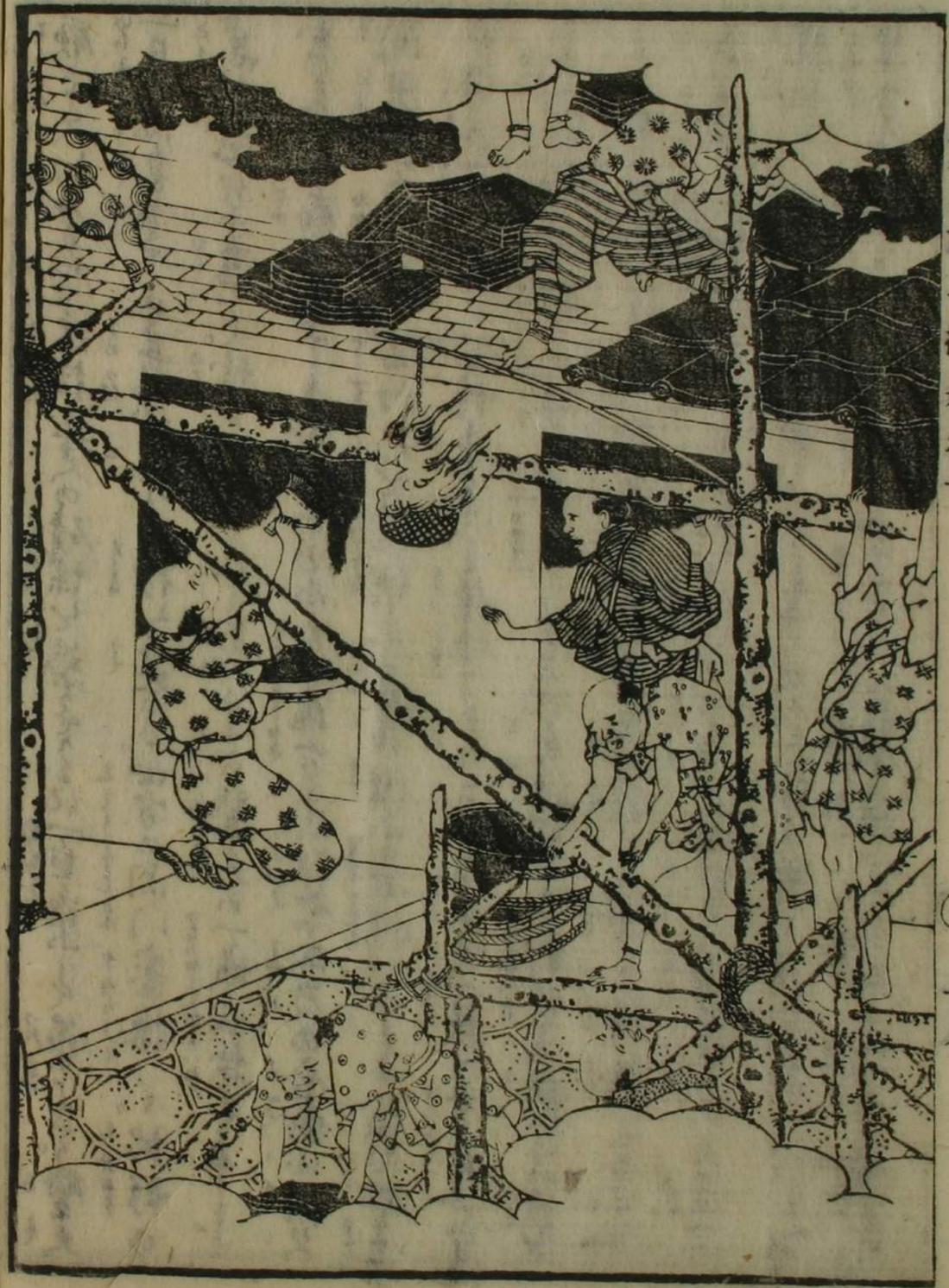


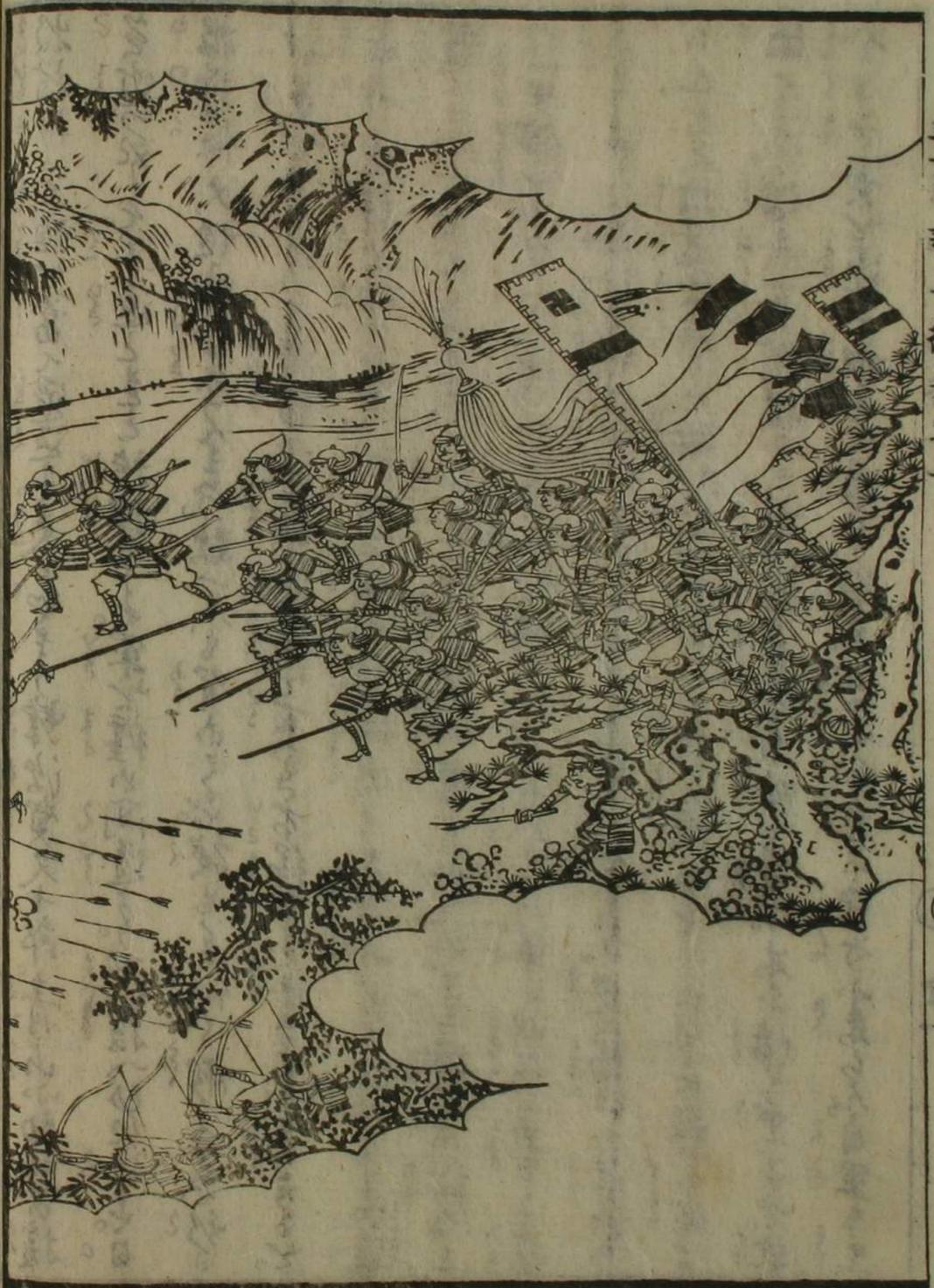
工夫神通の
智を統らし
秀吉
洲股小
城と築の
造材と
做しむ



然して繪圖と採出。修理の次第と遊一小方寸分過大なるを賤謀
 塙磧磧煤遠垣寨樓いらく小組分て切らせりる小より。本工石工その
 意を得日毎々小灯より雨まで二四日汗拭きながら居まれば。我者よりと勵
 小頼より。抄迄成果まら。あま木下の下拵妙小人技の心を喜まへ
 賞技飲會の締小つひて分外小こまを興ふるあり。然るに別段小推沙の塙
 礎を安重とと徇属と。もう彼も小引らぬ。爾後一丈五尺をく小源一丈有
 余ある。遠塙と垣穿る。その土より築揚ぐ垣の土根をさせり。新築心
 本容易あらわ。津沙が堂小持せりる小。六十余人を借小。細依巨
 梨せらち揮ひ。肋骨感をも捲きりる。その中より一千二百余人を勝を敵の防
 禦小掃せり。内外の分配虚隙を。臺を勵むを以て。之日がうち小構一匹
 と撥果り。情四日白の握上る。塙よりくおまを以て。毛並に捲く。之を以て

一、厥ごとく切石のりて。石の積煤を築せりる。一、益居小く。後よと。新築更
 一日の休息あり。其次の日より。極を建せ。四方の園門寨樓。地形の
 高さ低の不應。残る隅をく。あけ。翌更の一城成能を。一、と
 あ。ま。く。小。初。を。か。り。を。然。れ。ど。小。築。を。築。り。あ。り。二。面。の。合。戦。小。佐。久
 間。柴。田。と。遊。遊。一。石。柱。を。焼。伏。せ。君。臣。借。小。勇。悦。び。の。事。織。田。勢。是
 小。懲。果。然。と。築。く。不。能。あ。り。と。懐。悔。し。ま。し。と。ころ。小。木。下。人。技。を。重。し。ま。り。と。日
 間。小。植。構。う。ら。頑。強。と。し。成。り。ま。し。と。バ。バ。の。邊。大。小。斬。愕。き。那。の。の。間。小
 う。く。速。く。築。出。せ。し。と。天。物。も。あ。る。鬼。神。や。と。怪。し。し。怖。く。傳。法。ら。む。日。根
 の。新。長。井。板。村。あ。り。と。此。は。形。相。と。個。小。は。な。さ。ぬ。大。勢。を。然。も。五。段。小
 隊。伍。り。然。も。も。勢。多。く。と。ま。ま。と。五。六。千。騎。小。過。へ。自。軍。小。は。と。ま。り
 中。分。り。行。と。切。拂。う。事。も。之。違。う。敵。は。致。さ。ず。自。軍。も。五。段。備。是。て





根野依大垣小純ねの いたけ せいの せいのとて。敵一人も有あらず。後も手解く。津次つぎとて。日
 計兼けい かねとて。そのの。尋常の合戦とて。後と有。津次つぎとて。日
 長井花ながい ばなとて。重おもとて。津次つぎとて。日
 遺いとて。そのの。事ことも。津次つぎとて。日
 心中ちゆう じゆうとて。懐なつかとて。その。案内あん ないも。晴はとて。今日けふの。軍小いくさ せいのとて。喧けんとて。惑まどとて。後
 軍いくさとて。思おもひ。且かつ。終日しゆう じつの。疲つかれ。小せいのとて。解ととて。息いきとて。定さだとて。隊たいとて。仇あとて。満まんとて
 らん。とて。推おし。進しんとて。敵てきとて。醒さとて。小せいのとて。謂いとて。將しやうとて。とて。して。夜よとて。段だんとて。源げんとて
 做しとて。備びとて。秀しゆとて。吉きちとて。例れいとて。後ごとて。津次つぎとて。堂どうとて。武ぶとて。略りやくとて。賞しょうとて。本ほんとて。下げとて。流りゆうとて。重おもとて。津次つぎとて。敵てき
 今日けふとて。本ほんとて。意いとて。遂すいとて。敵てきとて。還かへとて。ぬ。必かならず。今けふとて。有あとて。夜よとて。小せいのとて。東とうとて。自ことて。軍ぐんとて。

峰須賀の強兵
闇夜目在
進退
夜撃小向
濃州勢と
殺倒せむ



豊臣氏二部

十一



豊臣氏二部

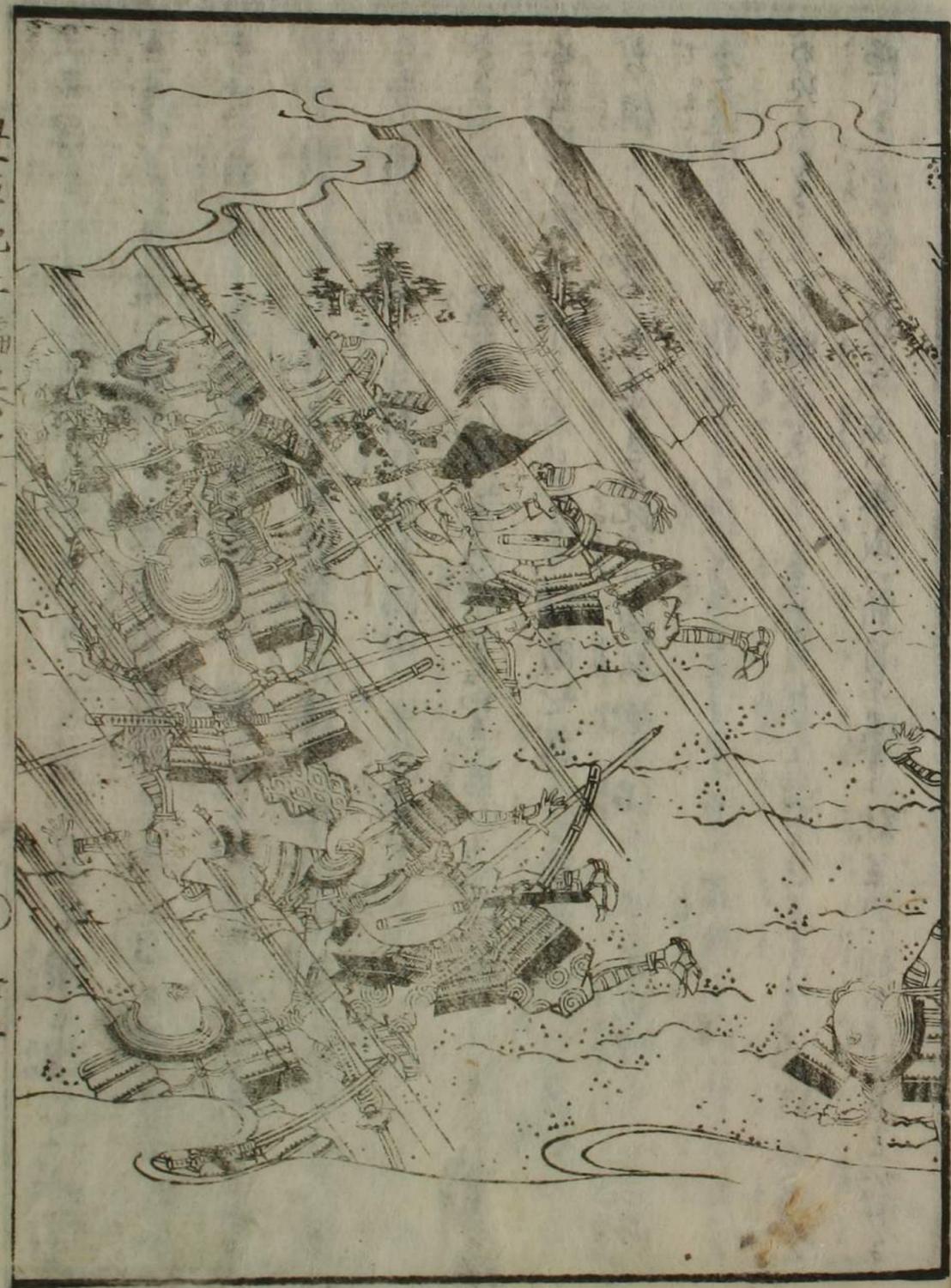
十一

兼備せしむ。五箇所の隊伍小四十餘。雑をせしめて相守らせし。旅の
 遠き處に糧はあせて候。鬼も亦孫方の甲の洞小を糧と食度とせ。
 周知と聲子小。頃東西馳する。士二千計と五人の大將とを率ひ給ふ。
 子燎松明も照らさる。時と計めて推進せよ。安東遠くを敵陣に。舟火旗く
 寂然と用心もあは所見あり。計成るを。使沖投と二千餘小軍陣せし。陣門と衝て
 競投ま。雜をせし。遠隔の隈小雜居。廻と軍用小達と。士一箇も目に入らぬ。
 日根野隊大小怪まつ。影の方便水と。一奇小雜が。く小て井とも。知を。一砲動
 と向くと。頭小一隊の伏を。段て。出割を。ま。と。攻圍む。進を。の。向。く。ち。將。き。借。ら。れ。討
 の用心せり。此まは。是。強。悪。を。洞。道。小。出。て。特。有。と。あ。さ。ん。と。引。退。せ。ん。と。さ。る。久。小。又。も。伏
 兵。起。り。進。ま。り。く。勢。傾。て。我。に。他。と。と。逃。く。ま。の。右。と。左。の。報。陰。より。周。知。と。伏
 二段の伏を。ち。播。く。湯。が。や。現。出。遠。処。被。死。小。立。寒。く。引。極。現。極。射。り。後。小。進。ま

も。と。く。途。と。失。ひ。糧。糧。ま。り。る。ま。と。又。も。一。隊。の。伏。を。起。て。久。漢。武。者。一。騎。も。あ。ま
 とも。と。火。水。の。像。く。攻。者。も。し。不。知。安。内。の。尾。張。武。者。と。思。ひ。の。外。の。害。後。の。働。き。
 とも。の。原。来。陣。法。智。堂。の。兵法。の。ま。ら。む。伊。勢。と。似。も。害。後。と。走。る。御。者。あ。ま。其。と
 悔。り。孫。孫。方。の。慌。張。も。理。当。り。日。根。野。兄。守。安。小。相。違。し。敵。を。今。宵。の。奉。上。と。或
 疑。り。或。の。祈。り。自。軍。と。纏。り。還。揚。ん。と。誓。揚。と。地。利。小。別。る。津。波。を。圍。攻。の。進。退
 自由。も。ま。ら。孫。孫。の。軍。を。此。處。小。敵。を。死。士。負。知。と。と。遠。く。井。口。ひ。ひ。引。退。さ。ぬ。
 蜂。須。賀。堂。用。括。沈。上。敗。敵。屬。君。賜。感。帖。
 括の制。も。ま。夏。は。萬。王。の。編。出。と。る。器。中。と。沈。上。自。由。小。民。と。行。む。是。又。本。木。高
 王。の。徳。な。り。と。ら。ん。や。然。り。日。根。野。隊。西。方。を。別。損。小。推。進。ぬ。ま。も。軍。小。利。を。沈。の
 あり。と。自。由。と。も。ま。括。め。や。安。東。の。糧。小。り。と。も。謀。士。竹。中。半。を。信。置。け
 あり。と。山。林。小。困。居。し。ま。り。西。美。濃。の。二。人。衆。と。呼。ぶ。ま。安。孫。伊。賀。も。糧。も。伊。徳。守

氏家常陸の原素、初孫家の話中も、龍真思ふく、と道あり。いづれも
 龍真と信之、従つて唯道と附屬恩顧の諸士の、さめく小軍意と確を、是非
 別股小推進、勢若と攻崩さんと、評決厚ある、不日根野備中、抽てり。さ
 敵不憚り、城と進、一國と親、とんと、大事と抱、とと、吾等、自國、安
 途、と、敵と拒、別小、と、さ、自、七分、海、あり、然、各、心
 一、敵と敗、若と崩、一、是も、あ、と、折、と、立、玉、の、為、小、勇、氣、と、烈、主
 一、骨、と、粉、小、肉、と、糊、中、命、と、短、く、と、忠、奮、と、功、利、と、得、と、い、は、後、を、は、と、準、備
 せ、ら、ま、し、一、勵、ま、し、ま、し、と、同、意、一、勢、の、勢、八、十、余、人、井、口、大、垣、も、防、衛、と、さ、せ、諸、士
 各、軍、の、各、採、揚、今、日、と、い、ふ、今、日、と、い、ふ、此、若、と、微、塵、小、さ、と、い、は、折、言、此、城、小、降、ま、し、
 と、號、進、を、打、起、り、諸、又、本、秀、吉、の、修、理、の、場、と、覺、巡、り、今、又、一、日、の、以、大、既、成、輪
 一、と、一、從、令、敵、を、進、ると、も、禰、中、所、と、い、は、強、く、修、理、と、丹、精、と、い、は、と、懇、勤、小、申

一、吹、起、ぬ、ま、し、如、く、不、計、ら、ぬ、ま、し、然、ま、ま、力、と、勇、ま、せ、と、一、敵、と、防、ぐ、の、便、利
 一、あり、ま、し、も、猶、進、来、り、諸、士、核、と、準、備、と、若、此、小、擡、う、ま、し、と、亭、家、と、い、は、
 指、揮、り、ま、し、輝、次、實、業、の、業、を、初、て、進、来、り、若、面、枯、柴、燒、ゆ、と、多、核、揚、
 一、目、示、敵、軍、の、核、と、御、小、路、と、を、待、蒐、り、當、日、己、の、刻、過、り、以、秋、後、擡、八、路、路、
 一、別、股、當、と、推、進、と、ま、し、身、を、よ、り、輝、次、實、業、被、此、燒、軍、火、と、敵、が、北、風、吹、く、
 一、吹、ま、し、に、進、ま、し、来、り、途、條、を、在、家、と、火、燃、移、り、火、烟、進、ま、し、吹、く、と、況、況、
 一、三、月、中、暑、氣、を、以、時、節、を、以、汗、目、は、小、流、入、面、向、ま、し、御、進、ま、し、發、車、
 一、の、惱、と、又、方、あら、ぬ、と、長、井、花、彈、も、大、喜、小、今、更、不、夜、を、驟、雨、と、い、は、今、此、刻、
 一、と、や、と、核、(る、か、核、と、源、と、い、は、あ、り、ぬ、と、い、は、と、一、時、小、改、と、い、は、と、核、揮、と、傳、と、指、揮、時、
 一、核、の、息、を、息、と、い、は、と、若、若、の、人、技、遠、陣、と、出、精、と、い、は、と、修、理、と、い、は、と、果、と、い、は、



豊臣記二巻

十一



蜂須賀の撰兵
櫓を踏ぶ
泥中如意に
美濃勢と
追崩す

豊臣記二巻

十二

大雨降中。宛然至親を倒すや如く。左衛門少将し。敵も捕ら。一波の涼
 風おこる小つは。麻の遠眺と。案藤松。悦院んで。進る。蜂次賀小六
 出近へ戦ふと。目へくし。一遮もせ。親と退。加治田。集人交代。誓
 時受。岡も又。偏も。と。ひ死退。濃列。勢勝。小。系。八十余人。一隊
 小あり。喚斗。進。蜂次。賀。加治田。の。兵。濃。勢。を。思。ふ。而。一。句。引。を。願。ひ。針
 ころ。園。小。隘。一。を。蒐。ま。と。一。較。せ。う。の。秘。こ。を。巧。思。ひ。も。あ。ら。ぬ。六。千。余。人。之。方。より
 奮。發。し。龍。法。像。く。虎。の。ぶ。と。く。猛。威。を。揮。つ。て。強。起。ま。る。兵。濃。勢。う。て
 も。偏。し。と。退。ん。と。ま。ま。の。比。高。の。地。形。低。く。沼。田。の中。少。雨。降。と。ぬ。路。滑
 走。進。退。を。か。つ。難。儀。お。し。陰。を。合。さ。る。ま。も。あ。く。蹟。債。て。踏。途。を。失。ひ。う。ろ
 め。死。ま。す。る。ま。和。と。蜂。次。賀。黨。の。倉。都。て。橋。を。踏。む。公。軍。更。泥。途。深。澤。の
 睡。ひ。かく。心。の。隨。小。近。西。り。或。ハ。樞。或。ハ。新。目。小。東。倉。を。款。會。ハ。一。個。も。活。き。じ。と。取。ける

任小。兵。濃。勢。方。僅。ハ。踏。止。く。戦。ふ。ま。り。は。一。騎。も。な。く。親。子。之。後。も。皆。と。い。見。ん
 也。と。恩。忠。意。考。め。道。を。忘。ま。自。他。競。ふ。退。散。し。ま。る。日。根。井。長。井。板。村
 倭。意。を。く。ま。い。端。ま。ご。も。當。日。も。暮。小。向。と。ま。い。憾。念。あ。ら。う。と。井。口
 城。へ。退。去。る。蜂。次。賀。黨。ハ。十。分。小。進。兵。を。討。つ。て。退。散。し。は。橋。敵。多。く。敵。提
 う。ハ。悦。院。を。軍。の。始。末。と。本。巾。の。許。へ。進。進。を。秀。吉。大。小。子。軍。功。を。賞。ま。さ。し。て
 酒。肴。を。賜。遣。し。設。卒。を。勞。ひ。款。待。け。し。ま。上。上。の。結。構。も。今。日。既。小。成。就。せ。し
 久。蜂。次。賀。黨。ハ。六。千。余。人。と。二。隊。小。引。分。て。二。千。人。と。城。中。小。招。き。二。千。人。ハ
 城外。小。陣。を。張。せ。て。細。の。如。く。最。後。重。小。密。護。せ。然。し。て。清。洲。へ。言。出。を。徳。田。殿
 最。初。より。藤。吉。將。が。奉。儀。を。清。洲。へ。言。出。す。請。の。日。量。を。七。日。内。小。成。就。せ。んと。願。ふ
 七。一。朝。の。賞。來。る。く。方。祿。は。う。小。と。不。審。と。當。日。遅。し。と。待。長。む。小。果。し。之。報。使
 到。來。し。且。人。技。們。も。悦。院。を。清。洲。へ。言。出。す。あ。せ。し。六。織。田。殿。大。小。將。兵。以。老。長。法。也

